

岩交企 第 212 号
平成29年 4 月 18日

全日本デリバリー業安全運転協議会
理事長 浅野 秀則 様

岩手県警察本部交通部長
佐藤 力 也



高齢者見守り通報制度への協力について（お願い）

春陽の候、貴台におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素から警察業務の各般にわたり、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、岩手県内の交通事故情勢につきましては、交通事故による死者数は4月10日現在、15人と前年に比べまして7人減少しておりますが、東北では福島県と並び最も多くなっている他、高齢者が7人と全体の約5割を占めているなど憂慮すべき状況にあり、また、高齢者の内、3人が夜間、横断歩道外の横断者であります。

同種事故を抑止するため、交通事故に遭遇する危険性の高い高齢者を見かけた際に、110番などにより積極的に警察へ通報していただく「高齢者見守り通報制度」を構築し、貴協議会からの御協力を頂いているところでございます。

昨年度は、路上に座っている等の危険行動の通報を47件いただきました。

引き続き本年度も高齢歩行者の事故防止を図るため、本事業への御協力をお願い申し上げます。

【担当】

岩手県警察本部交通企画課

高齢者安全対策係 岩渕

電話 019-653-0110（内線5032）

高齢者見守り通報制度 へのご協力について

こんな場合は110番



通報をお願いします!

お年寄りの方などが、

- ① 早朝、夜間などに道路の真ん中を歩いていた。
- ② 早朝、夜間などに道路上に座っていたり、倒れていた。
- ③ ふらつきながら自転車に乗っていた。
- ④ 自動車専用道路を自転車で走ったり、歩いたりしていた。
- ⑤ 交通量が多い道路で、突然、道路を横断し、交通事故が起きそうになった。
- ⑥ 蛇行して自動車を運転したり、信号無視などの交通違反を繰り返し、危険だった。

(この他、危険な状況を見かけた際は、110番通報をお願いします。)

御協力いただいた事例

業務中に、パジャマ姿の女性（86歳）が路上に座り込んでいるのを発見し、110番通報していただきました。

女性は認知症の方で、無事家族に引き渡すことができました。



ご協力お願いします

岩手県警察